

オレンジカフェ通信

10月・11月号



先日訪問したお宅の庭に、コスモスやワレモコウ、ケイトウが咲いていました。また自宅の食卓には、栗やイチジク、柿など届いています。秋の気配が感じられます。

まだまだ暑い日が続きますが、季節は少しずつ変化しています。気温の変化にはくれぐれもお気をつけください。

さて、オレンジカフェ通信ではたくさんの人に認知症やその活動を知っていただけるよう紹介します。

オレンジカフェ

10月17日（火）

「こころもからだも

リフレッシュしましょう♪」

～運動と脳トレなどを行います～

11月21日（火）

ミニ講座「認知症に関するおはなし」

「オレンジカフェ」は、認知症や介護について学び、相談できる通いの場です。

また日頃思っていることを参加者との会話や交流で、心を軽くしてみませんか。

興味のある人、介護者、リフレッシュしたい人、ぜひお出掛けください。

- ・毎月第3火曜日13:30～16:00
- ・にこにこ甘楽 地域包括支援センター
- ・出入り自由で、予約は必要ありません。

オレンジ文庫 本の紹介

「マンガでわかる！ 認知症の人が見ている世界」

著者 川畑 智 出版社 文響社

認知症の症状は4つの段階、1. 不安（「記憶がおかしくなる」「何かがおかしい」）2. 不満（周囲の人に不安を理解してもらえない）3 不信（周囲の人が信じられない）4. 不穏（介護への抵抗や暴言・暴力）を経過します。

認知症の人の心を知るには、認知症の人の見ている世界に思いをはせ、想像することが欠かせません。「認知症のなぜ？ どうして？」をマンガでわかりやすく解決してくれます。



2023年度 世界アルツハイマーデー標語

『もっと知ろう もっと語ろう 認知症』



にこにこ甘楽では、ミニデイサービスの参加者に書道パフォーマンスを披露。「認知症、ともに生きる」という作品を作成し、にこにこ甘楽の入り口に10月末まで展示してあります。



また「オレンジ文庫」も併せて展示し、認知症に関する本を紹介、貸出しています。図書館ら・ら・かんらでは、特設コーナーで認知症の本の紹介、リーフレットの配布等しています。

前号は、甘楽町ホームページまたはQRコードからご確認ください♪



高齢者のよろず相談

甘楽町地域包括支援センター

67-5182（直通）

〒370-2213

甘楽町大字白倉1395番地1 にこにこ甘楽内

月～金（祝日・年末年始を除く）8:30～17:15